マダイの養殖えさやり体験

郷土料理づくり体験

事後学習では、さらにS

ム化を進めて

DGsの枠組みの中で身

クの育成を目指し、

性、自主性、チームワー後の各種選択体験で主体

題解決型学習)のプログ

ション能力の涵養を、一流体験」でコミュニケー

午

Learning::課

oject Based

「南予版PBL」(Pr

民泊2泊の場合は、

~2時間程度です。

・午前中の「ふれあい交民泊2泊の場合は、中日

和島市、八幡浜市、大洲る南予地域は、4市(宇愛媛県南西部に位置す

大洲

たべ。の歴宇宇屋

す。「ふるさと南予感動 受け入れを進めていま た体験交流型教育旅行の

- 一方「体験」は、民泊 して迎え入れます。 - ではなく、家族の一員と

南予地域で

林業体験

人口減少

が柑橘王国・愛媛が

農林漁業の営みを生かし

子町、伊方町、松野町、 市、西予市)、5町(内

史文化遺産も多く、日本

体験」と銘打ったプログ

「ふるさと南予感動

、「ふれあい交流体験」 先家族と一緒に過ごす

の低下が進により地域力

地域産業

(家業体験)、南予なら

愛南町)からな 山、川の自然に

シマアジ、

真珠などが養

量日本一を誇るマダイや リアス式海岸では、生産

南予でSDGsを自分ごと化

農林漁業の営み体験

ります。さらに、 費は低迷して

SDGsの

が低く観光消

も県外客比率

平成30年7月豪雨災害か

が盛んです

温暖な気候に恵まれた

す。

思まれ、農林漁業の営み

自然環境を有していまや成川の渓谷など多様な

その根幹は、南予の暮ら

「民泊」にあります。域内 しをどっぷりと体験する

グラムを用意し、

季節や

得は県内でも

低い水準にあ

観光面で

自然体験など多様なプロ

かな自然を存分に楽しむ ではの農林漁業体験、

です。また、

豊

が大きな課題 の担い手確保

の体験」であることです。 ラム群の特徴は「ほんも

国西予ジオパーク、滑床 一細長い佐田岬半島や四

殖されています。また、

た「愛媛・南予の柑橘農日本農業遺産に認定され

な景観とともに日本一の の段々畑が特徴で、壮大 業システム」は急傾斜地

南予地域では、豊かな

りのままの暮らしの中、 生徒の皆さんをお客さま

> ■南予の課題解決型学 トを実施します。

取り組みが続いていま

キャリア形成の方向性に より生徒個々人が今後の

ついて深く考えてもらう

らの復旧、復興に向けた

在、南予也或ドリーそこでわれわれは現っ

ことを狙っています。

■モデルコース

まざまな課題の中から、

広島平和学習と南予民

す。

ルドスタディを通して提し、修学旅行時のフィー

ら南予各地域まではバスは高速船で80分、松山か

一般社団法人 八幡浜市ふるさと観光公社

すべき課題を見つけ出 生徒自身が優先して解決

ます。広島から松山まで 泊が定番のコースとなり

案へとまとめるという、

の受け入れが可能で、あ

で最大100軒400人 希望に応じたコーディネ

自然と多様な

■民泊受け入れ 400人が可能

秋になると黄金色に輝くみかんの段々畑

染者は増え続けています。

含まれることから、やむを得ず、れる要素が教育のコンセプトに 受け入れ中止をした地域がほと 育民泊は、交流コミュニケー 行生および引率者、 んどです。 コロナ禍においては、修学旅 共同調理など、3密とさ 受け入れ側

の平和」が必要な時代の中で、体生活環境に身を置く生徒の「心 困、スマホやゲー 災学習。いじめ、不登校、虐待、貧 の自然災害から命を守る震災防 た。戦争のない世界の平和。多く

開発され、

週間数十万キット

日本の2社で抗原検査キットが

関に働き掛けています。

現在、

費での検査体制の構築を関係機

での実施が望ましいとして、

生産ライン工場が稼働しま

なります。 ながら進めていくことが必要と ムに没頭する

ノ株式会社体験教育企画代表取ク会長ノ全国教育民泊協会会長 全国ほんもの体験ネットワ

藤澤安良

コ

口

ナ安全対策の体験交流とSDG

Sに対応

と52の無人島からなる五島を中心に、11の有人島長崎県五島列島の福江

の受け入れが可能です。 大100軒400人まで

そのほかにも、

受け入

す。

材が数多く存在していま

適した素晴らしい教育素

の営み、歴史や文化を生

な自然と多様な農林漁業

五島市では現在、

豊か

流体験」、島ならではの流を深める「ふれあい交

展開して

います。

体験プログラムを設計で る、教育効果を意識した る課題についても考え とともに、五島市が抱え

れ家庭と一緒に過ごし交

かした体験交流型教育旅

楽しむ自然体験など多様

て栄え、

カトリック信仰

地、海外交易の拠点とし

古くは遣唐使船の寄港

林水産業の低い生産性とる離島の課題として、農

国境に隣接す

漁業体験、豊かな自然を

なプログラムがありま

の地として数多くの教会

が点在していることや、

るごみに侵されていま 美しい海が海岸に漂着す る耕作放棄地の拡大や、 高齢化や後継者不足によ

す。また、

島々が限界集

落になると同時に荒廃が

住環境が整備でき

ってなお都市圏から地方へのこ ス感染症はいったん収束に向か2月からの新型コロナウイル 修学旅行などで人気の高い教

その順守に向かって協力し合 受け入れをするために、すでに、 現場で安全、安心を担保しつつ ており、学校と受け入れ地域が 全対策ガイドライン」を整備し 「新型コロナウイルス感染症安

します。 で検討いただきますようお願い 修学旅行先選定時にぜひ当地を

の動きにあわせて、地方でも感 うかのように見えたが、夏にな

戦後75年目の夏を迎えま.

たは抗原検査を行い、で対応する人たちも、

い、全員陰性

次年度からは通常の受け入れがが競い合っており、少なくとも

教育効果が認められています。 上には、体験活動や教育民泊の

ン能力や人間関係構築能力の

可能な状況にしなければならな ます。検査やワクチンとともに、 までのコロナ禍、およびコロナ いと考えています。 この感染症が終息、絶滅する 修学旅行も様相が変わり

体験」であることです。

んもの体験の根幹で

五島感動しま旅-

島全体が教育フ

1

り組んでいます。

①船釣り体験(市内全

ろとは、

餅」を作る体験。

を天日干し

十ししたもの。こ、輪切りにした芋

ノログラムづくりにも取

気のスイ

「かんころ かんこ

ていないことなどが挙げ

魚を釣る人気の体験。

漁船に乗り、海上沖で

れを餅と混ぜ合わせるこ

もちもちとした食

がか

「釣りの聖地」と言われ

ているのは、

「ほんもの

の魅力を実感してもらう

富であることが五島市の

では、五島市ならでは

また、五島感動しま旅

り、城郭や文化遺産も豊倭寇や空海の伝説が残

旅!」と銘打った一連の

います。「五島感動しま行の受け入れを推進して

「五島感動しま

プログラム群でこだわっ

ある民泊体験は、

島の暮

らしを存分に感じること

現在では、市内全域で最 ができる人気の体験で、

紙面でご紹介いたします。次の今回は、その一部の地域をこの 泊協会加盟の地域があります。 体験ネットワーク・全国教育民 勢を整えている、全国ほんものうと高い志を持ち、受け入れ態 の多様なニーズに対応していこ 的・対話的で深い学び」の追求 えて、新学習指導要領の ている「SDGs」の実践など さらにはコロナ安全対策に加 国連決議から5年も経過し 「主体

験交流によるコミュニケー

ごと化。を図り、それに 〒796-8501 愛媛県八幡浜市北浜1-1-1 TEL 0894-22-0855 FAX 0894-22-5653 URL https://yawatahama-kankou.com/

傾斜地に点在する集落「天空 の里」で田舎暮らしを体験

地元高校生とフィ ログラムでは

クなどを取り組む

世界が認めるウォータ ーツフィー ルド



農の景勝地」の認定。2 農林水産大臣から「食と 」言われ、2016年、地方創生の成功事例」 「そらの郷山里物語」は

す。この体験型教育旅行

る暮らしが待っていま と パネルディスカッシ の中でプロジェクトを展 開しています。事前学習 ・テーマ策定、民泊、 「サスティナブルマ ク・WS 「正解の

観を創り上げています

、五感で大を操り、激

で刻み、厳かで美しい

流れが山並みを深い渓谷 は世界クラスのラフテ 荒々しく雄大な 一般社団法人 そらの郷

日本初の世界選手権

を開催。

平日8:30~17:15 ※内容のお問い合わせは事務局・松浦までお願いします

徳島県・美馬市・三好市・つるぎ町・東みよし町 の中、 ぎない となっていただき、ゆるらこそ、そらの郷の家族 を整えています。今だか

央に位置する「にし阿波

そらの郷は、

四国の中

することで多くの気付き

E S D

生きた家業を共に 「豊かな暮らし」

(美馬市・三好市・つる え、地域内約1

親光圏」

で、民泊受け入れの準備 どこよりも厳しいル ン」を策定し、今年度、

が得られるでしょう。 自立心、創造力を向上さ ンテーマに、コミュニケ 「命を守る行動」をメイ 「生きる知恵」の習得と ション能力や自主性、

る若者を育成したいと考 なる不確実な未来に対 これから訪れるさら

ります。「大歩危・祖谷」ぎ町・東みよし町)にあ に代表され

教育民泊家庭は、その多 0人となる、そらの郷の同時受け入れ人数約60

モの収穫など、サスティ 田舎料理を共同調理。 協働します。収穫した新 ナブルな自給的農作業を の厳しさを豊かさに変え 鮮な野菜や山菜を使って の交流。『日本一の田舎』 して家族団欒の食事で心 そ を開発し、 v e l

体験教育現場として、

教育現場として、独 I o p m e n t) の

自の実践型PBL

(課題

日本三大暴れ川、吉野

解決型学習)

プログラム

本物の暮らし

ィングコース。20

若者のためのSDGs実践現場 にし阿波・そらの郷 田舎 !ニッポン大賞、「内閣月には、第17回オーライの認定。今年3 i 初ESD (Educa i o n 総理大臣賞」を受賞しま tainable そらの郷は昨今、国内 世界農業遺産(G f o r S u s D e

「民泊阿波おどり」。離を吹き飛ばす芸能娯楽 ました。厳しい農業疲れ 波おどりが継承されてき 集落のにぎわいと ■民泊阿波おどり体験 念仏踊、風流踊の阿

誓い門出を祝います。 **利式では輪踊りで再開を** ■吉野川ラフティング

は、研修や安全衛生講習 危機管理や安全



にし阿波「そらの郷」で

る自然、歴史文化、伝説

独自の「新型コロナ

強く輝いています。 高い当地のことを「そら」 部に住む人々は、 の夜空には、民家ボタル と呼びました。そらの郷 が星空と一つとなって力 その昔、徳島県の都市 標高の や伝承、 文化、伝統芸能に彩られ た全国屈指の観光地域で さらに独特の食

舗「そらの郷山里物語」■学びを進化させる老 が今もなお息づいていま みのある古き良き暮らし あると共に、素朴で温か 前身から25年目を数 す。山や畑やコエグロ、的景観を形成していま らが一体となった独特の 石積みや家屋など、これ

す。生徒たちは家族の一される日本の原風景で 員として迎えられ、 みやタマネギ、ジャガイ 風景こそが桃源郷とも称

機関(FAO)から、

を受け、

を整えています

対策に関する万全の体制



グローバルに活躍できる ロボティクスなどの革新 技術を制御し、人らしく、 Socie A I

庭やインストラクタ 人材を育成します。 すべての民泊家

〒778-0005 徳島県三好市池田町シマ995-1 TEL 0883-76-0713 FAX 0883-72-0753 E-mail:sora@cn05.awaikeda.net URL https://nishi-awa.jp/soranosato/



った、教育フィールドに味覚が楽しめることとい



ルドに

共感、体感できる新たなラムに組み込み、生徒が

釣りあげた魚は民泊家庭

に持ち帰り、

ラップなどの工芸品を作

鹿の革を使って、スト

(玉之浦地区)

魚を釣ることができる。

な課題を教育体験プログ られています。このよう

る五島では、

多種多様な

んころ餅」が出来上がる。 感で、ほんのり甘い

③鹿のレザークラフト

「かんころ餅」づくり体験

くが山腹の急傾斜地に張 鹿のレザークラフト体験 きるのも、 とつ。 餅づくり体験 気な理由のひ べることがで 新鮮なまま食 (市内全地 ②かんころ

収穫した野菜などを使い 品であり、 **昭であり、人** 五島の特産

どに役立てられている。

となります。未来社会ティブラーニングの手法 ンド」を身につけるアク

多いが、その分捕獲数も 多く、近年は、鹿革を使っ 浦地区は鹿による被害が 五島市内でも特に、玉之 た工芸品やジビエ料理な つばきねこ

五島市体験交流協議会 株式会社 JSH

獣(猪・鹿など)による農

る体験。五島市は有害鳥

ることで対策している。 作物被害が多く、捕獲す



〒853-0005 長崎県五島市末広町3-4 TEL 0959-76-3600 FAX 0959-88-9346 URL https://www.goto-shimatabi.com/ Email:jsh-travel@jsh-japan.jp

高浜海水浴場